



休日のブランチはこれで決まり

5月28日(水)

学びの杜パーク生涯学習館で、「チャレンジ! はじめてのパン・お菓子講座」が開かれ、19人の参加者が総菜パンやスープ、デザート作りに挑戦しました。今回作ったパンは、生地と生地の中に山盛りのキャベツやベーコン、チーズなどを入れて焼き上げたもので、「フルチャ」と呼ばれます。こんがりキツネ色のパンの中にしんなりしたキャベツがたっぷり入っていて、とてもおいしそうでした。



教えて、おじいちゃん

6月1日(日)

昔遊びなどを通して世代を越えた触れ合いができる、「三世代ふれあい広場」が土岐津公民館で開催されました。このイベントは、土岐津町の各種団体の皆さんや土岐津中学校の生徒の協力によって毎年行われています。会場には、折り紙や割り箸鉄砲、竹馬など昔遊びを体験することができるたくさんのブースがあり、子どもからお年寄りまで多くの来場者でにぎわっていました。



「支え合い」の心を伝えたい

6月17日(火)

土岐青年会議所主催による、瑞浪高等学校演劇部公演「かぐやご不在につき」が下石公民館で開催されました。この講演は、演劇を通じて支え合いの大切さを知ってもらいたいという思いの下行われ、高校生ならではのフレッシュな演技で約150人の観客を魅了しました。

公演終了後に開かれた意見交流会では、演劇部員や来場者が自分の思う支え合いについて、さまざまな意見を交わしました。



未来の一流選手を目指して

6月21日(土)

駄知体育館で土岐市小学生バレーボール教室が行われ、約50人の小学生が参加しました。この教室では、V・チャレンジリーグで活躍するJ Aぎふりオーレーナの選手10人が講師として指導。ストレッチのやり方やスパイクの打ち方など、トップレベルの技術を児童一人一人に丁寧に教えました。子どもたちは、一流の技術を吸収しようと真剣そのものでした。



TOKIスポーツフェスティバル

6月15日(日)

市制60周年の記念事業、TOKIスポーツフェスティバル2014が、セラトピア土岐などを会場として行われました。みんなで息を合わせてパドルを漕ぐEボートや、風船に向かって矢を放つアーチェリー風船割りなど、さまざまなスポーツを体験できるコーナーがあり、約750人の参加者でにぎわいました。



災害から地域を守るリーダー、それが消防団

5月25日(日)

第20回土岐市消防団団長関団が浅野緑地公園で行われ、災害時を想定した消火活動や救助などの実戦操法と、団結力や士気を競う行進などの小隊訓練を披露しました。

成績は次の通りです。

▷小隊訓練の部

優勝=妻木分団 準優勝=下石分団 第3位=土岐津分団

▷実戦操法の部

優勝=妻木分団 準優勝=下石分団 第3位=肥田分団

